



[審査証明番号/有効期限]	BCJ-審査証明-224/2021年2月25日
[技術の名称]	砂質土地盤における基礎下への薄鋼矢板囲い込み工法「K-gen工法」
[依頼者(審査証明取得者)]	住友林業株式会社/株式会社 ミヤマ工業

【技術概要】

本工法は、一般的に用いられている鋼矢板よりも薄い鋼矢板(以後、薄鋼矢板と呼ぶ)を小規模建築物等の基礎下に圧入し、壁状に囲い込む工法である。従来では、敷地の制約等から実施困難だった現場でも、矢板の軽量化や施工機械の改良により施工を可能とした工法である。

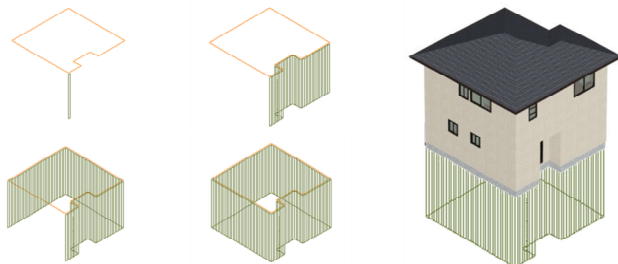


図 本工法の施工イメージ



写真 施工状況(現場立会試験時)

【開発の趣旨】

本技術は、戸建て住宅のような小規模建築物の基礎下に壁状に囲い込みを行えるように施工機械の小型化、材料の軽量化により狭隘な敷地に対しても適用可能とすることを意図して開発したものである。

【開発目標および審査証明結果】

本技術について、前記の開発の趣旨、開発の目標に照らして審査された結果は、以下のとおりである。

- (1) 独自開発の高耐食溶融めっき鋼板の薄鋼矢板を用い、専用の小型圧入機械にて施工管理マニュアルに従った的確な施工により、周辺構造物への影響が小さく、低騒音低振動で施工可能であるものと判断される。
- (2) 薄鋼矢板を設計要求通り壁状に囲い込むことができるものと判断される。

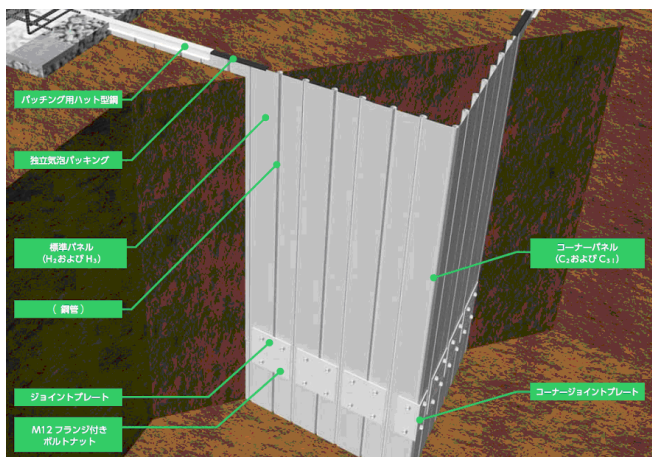


図 本工法で使用する部材位置



写真 標準パネル

【本技術の問合わせ先】

小規模構造物液状化被害軽減工法研究会
東京都千代田区飯田橋 3-11-18 飯田橋MKビル 4階
TEL/03-3230-4305
URL/http://www.k-gen.info/